

け が 時

ら が だ

本 乳 貧



ADULTS ONLY







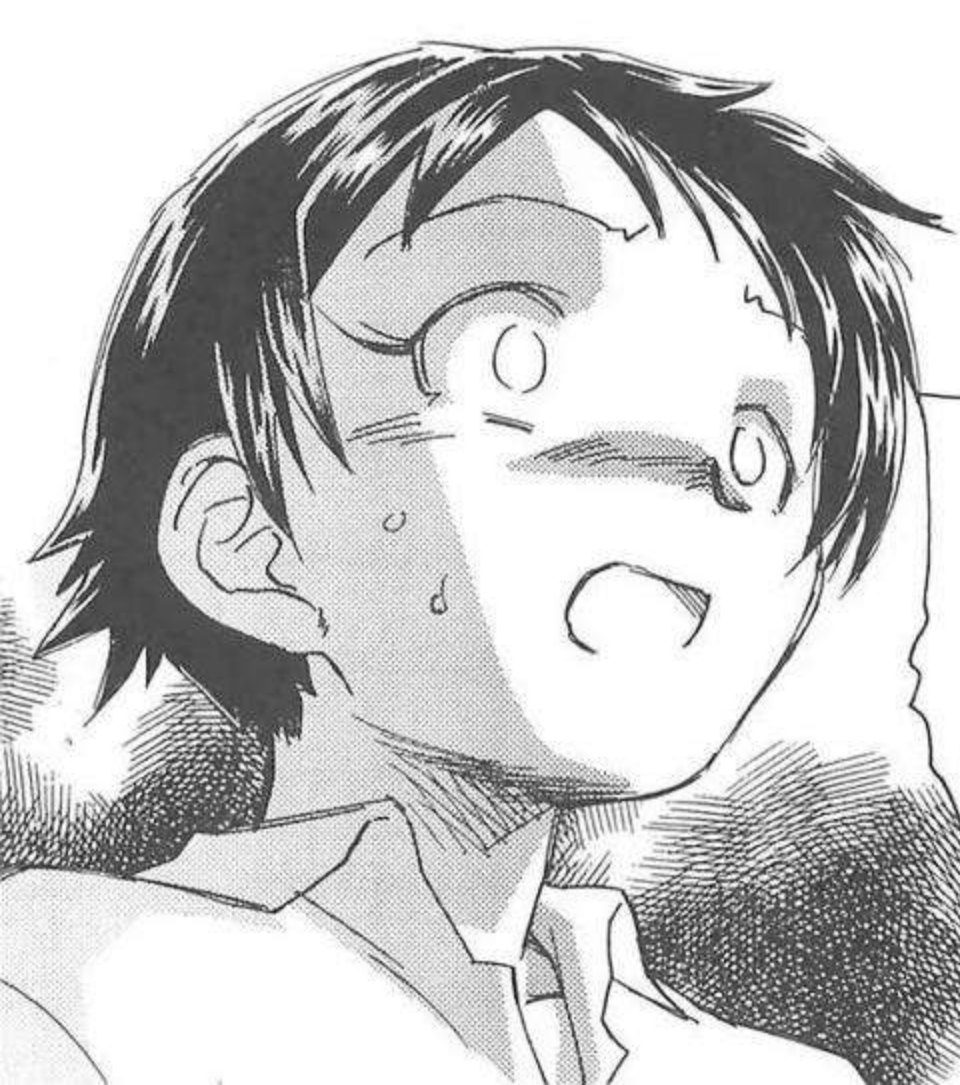
ちや、ちや、と何
干昭あんな眼が
血走、てるよ……!



もしかして
お前、俺の事
誘ってる……

な、何ぞ?
きーん、
の、う、い、

ズッ
ミ、あ、



!!

ど、ど、ど、
と、と、と……



真琴、お前
タイムリープミ
してるだろ……

どうじゃ
なけりや……



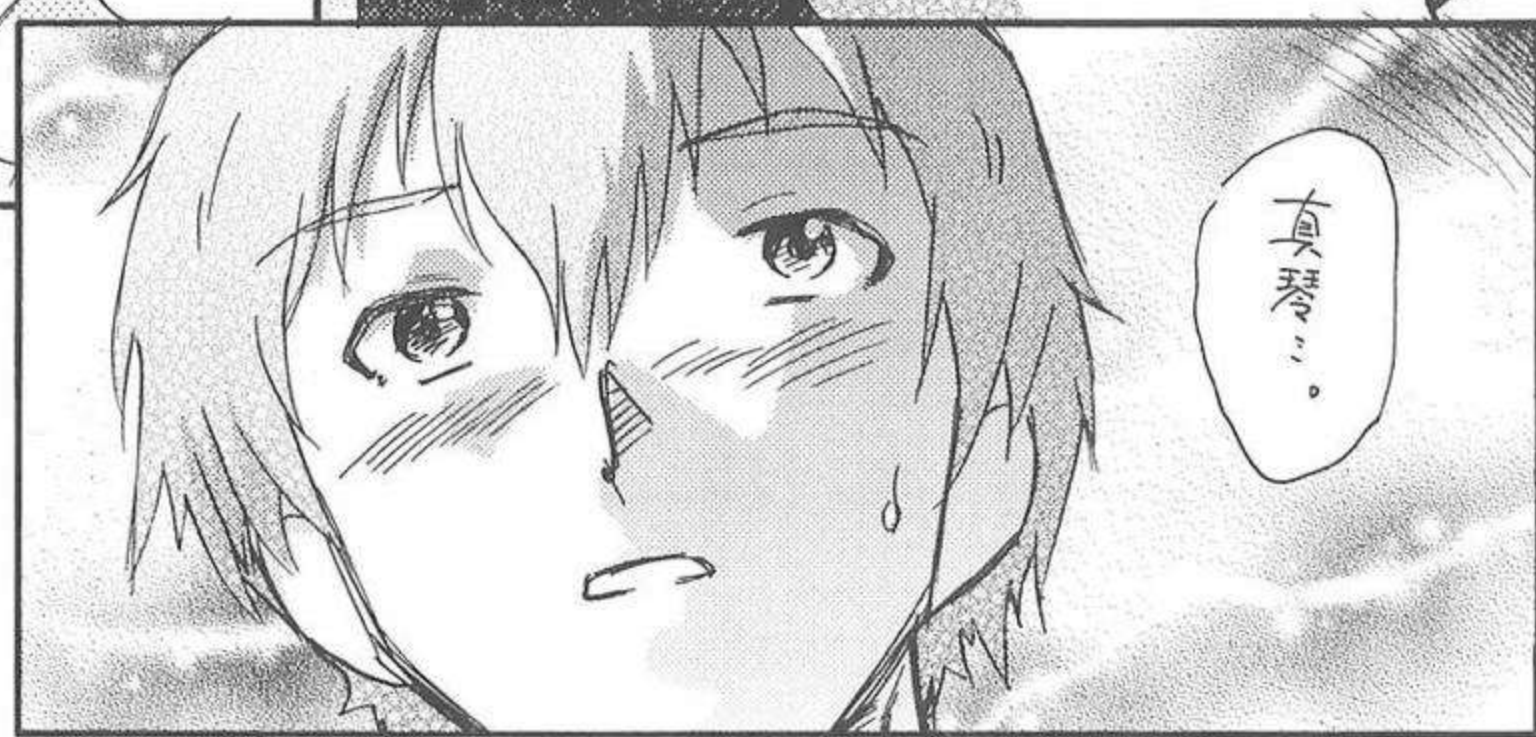


たっ

いいいよ
干昭...なう。

あたしも
後悔...
したくないし。

アッ...



真琴...













あー...

ひっとーい！
全身べとべとに
しちゃっー！

いやだっ
中に出すなっ
こっから。

とーすんの
制服までこんな
汚しちゃっー！

でも
コしがホントの
液をかける
少年。
はっ！

ばい

き

おっ

うーとも、海野です。

とカーワケで時かけ本ですよ～(=ω´)/

ホントはこの本、七月にあった時かけオンリーで
出しちゃう予定だったんですが、
なんだかんだで間に合わなくって夏コミ発行に。

時かけネタで出すに当たって最初は
真琴と美雪の姉妹丼とか、早川さんとの百合ネタとか、
はたまたもう一人の貧乳ショートカット・折美もいいなあ
とか色々考えたんですけど、まあ最初だし
オーソドックス(?)にこういうカタチになりました。

あ、他にも原田知世vs真琴とか、時をかけるバブリカとか
日本以外全部時かけとか、色々思い付いたんですが
どうやってもエロ漫画になりそうもないので却下(笑)。

ちなみに筒井康隆はこの時かけの原作は勿論、
初期作から最近のヤツまでほぼ読んでるくらい好きな作家。
筒井作品的には時かけって、ある意味異端なんですけど
それがこうして何度もリメイクされるってのも不思議な話ですな。

ちなみに個人的に一番好きなのは『夢の木坂分岐点』。
『虚人たち』なんかの実験作も好きなんですけど、
『虚航船団』まで行くとちょっと実験的すぎるかな？
同じ実験作でも『残像に口紅を』なんか、
実験部分とせつない空気感が両立されててオススメですよ。
どうやら自分は後期の作品が好きなようです。

…とまあ筒井作品について語り始めると長いのでこの辺で(笑)。
とりあえずこのあとがきページ作ったら
さっさと次のプリキュア5本にカカらないとコズイのですよ。
と書いてる今はもう既に七月XX日…(´・ω・`)

とカーワケで海野螢くんデシタ！(=ω´)/

時 か け だ か ら
覧 乳 本

2007年8月19日発行

著 者 : 海 野 螢
unno-h@nifty.ne.jp

<http://homepage2.nifty.com/unnoya/>

発 行 : 黒 鹿 亭

印 刷 : パ ワ ー プ リ ン ト

